

繋 谷地南部っ子

令和7年度 学校便り
R8. 2. 13
NO 27
校長 秋場 一憲



経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

主事による「学校財務ウィーク」に係る講話

～ 若手・新任教職員&町職員紹介シリーズ 第7弾 ～

1月28日（水）の全校朝会で、縄主事による「学校財務ウィーク」に係る講話を行いました。子供たちと教職員に対し、学校配当予算の執行状況や施設・設備の維持管理、節約等について意識を高めることがねらいです。講話の骨子は、下記のとおりです。

【講話骨子】

- 学校配当予算額（約1000万円）が税金であること
- プール使用に係る水道料や冬期間の灯油代
- 給食一食分の単価が349円であり、物価高等の理由で値上がりしていること
- 給食代には税金が充当されていることの意味を理解し感謝すること



プレゼン資料で分かりやすい講話

また、施設設備等に係る購入・修繕の要望も受け付ける旨を伝え、子供たちの声を反映させた教育活動の推進並びに施設設備維持管理に繋がりたいと考えています。



子供たちとも笑顔で対話

縄 玲奈 主事は、今年度より本校に赴任しました。日頃から笑顔を輝かせ、明るい声で同僚と対話したり電話対応をしたりしています。学校事務職員には専門性が求められ、一人職種でもあります。困った時や相談したい時には、一人で抱え込むことなく、教頭や他校事務職員と繋がり自立して職務を進めています。そして、日々見通しを持って実直に職務に当たっており、迅速かつ正確に予算執行等を行っており、とても感心しています。さらに、今回の講話や掲示物による啓発など、日常の業務以上に求められた職務内容にも前向きに取組み、学校経営に大きく参画しようと努力する姿勢に心から感謝しています。

職業講話 第3弾：料理人の魅力を学ぶ

1月27日（火）に職業講話第3弾として、4年生を対象にルイ・フィリップの料理人である鈴木 実さんからお話をいただきました。「シェフになった経緯の中で出会った人々とのめぐり合わせが大切だと実感したこと」や「おいしい料理に国境は無いこと」、そして「ご自身が大切にしていることは『料理で決して手を抜かないようにしている。結果は自身に返ってくる。』ということ」など、心に沁み込む内容ばかりで、子供たちも集中して聴き入っていました。

4年生にも今後少しずつ、将来の夢や希望、生き方などを考えていって欲しいと思います。



メモを執りながら聴き入る

若手・新任教職員&町職員紹介シリーズ 第8弾

上記シリーズも8回目を迎えました。今回は、担任3名を一気に紹介します。それぞれが持ち味や経験を最大限に生かし、日々、子供たちの学習指導・生徒指導に尽力しています。

松田和輝 教諭・土田夏海 教諭・兼子かおる 教諭



寄り添い丁寧な指導

2年間の育児休業を終え、今年度から復帰した土田夏海 教諭は、わかば学級（特別支援情緒学級）を担当しています。温厚な人柄で温かな学級経営を行っており、在籍する子供たちが心を開放し生き生きと学校生活を送っています。また、授業を進める際には、子ども一人一人の考えに耳を傾け、丁寧に引き出し、子ども同士を繋ぎながら対話を重視しています。

また、生徒指導部長として所属する若手教員をまとめながら、ねらいを明確にした教育活動を展開しており、子供たちの心の成長に繋がっています。

今年度より本校に赴任した松田和輝 教諭。1年目から第6学年担任を任せられる力量を持っています。子供たち一人一人との対話を大切に信頼関係を築き、いずれの教科も丁寧に指導しています。特に、算数については、基礎基本の定着を最優先に授業を工夫し、学力が向上したことを6年児童自らが喜んでいます。また、体育主任として前年度の成果と課題を丁寧に整理し、改善点を明確に持ちながら体育的行事や活動を進めています。さらに、報告・連絡・相談もきめ細やかに、組織人としての意識の高さに感心しています。



温かな眼差しと声かけ



寄り添い熱心な指導

今年度から本校に赴任した兼子かおる 教諭。前任校での豊富な経験を生かし、ふたば1組（特別支援知的学級）担任を担っています。それぞれの子どもにつけたい「社会に出て、自立して生きる力」を明確に持ち、基礎基本を重視した授業デザインを心がけています。音読等で何度も校長室に来室し、子供たち一人一人の成長を喜んでいます。

また、掲示物担当のほか、年度途中から図書関係と校内書初め大会も企画・運営し、読書量の増加や書初めのレベルアップに繋がっています。

来年度の最高学年としての自覚を高める・・・

1月30日（金）の第2回就学時オリエンテーションにおいて、5年生が年長児と温かな交流を行いました。どんな内容で交流すれば年長児が喜ぶかを考え、鬼ごっこや折り紙遊び等を通して心の繋がりを深めました。「来年度の1年生の皆さん、こちらに集まってください。」などの堂々とした声かけに、5年生の自覚の高さが見られ感心しました。



心を繋ぐ温かい交流

